

第3次総合戦略（案）第2回推進会議以降の修正箇所一覧

前回の推進会議および庁内の部会においていただいたご意見を反映しております。

なお、12月2日まで実施しておりました市民意見募集では、特段意見はございませんでした。

●修正内容について

修正箇所	修正後	修正前	修正について
総合戦略 P5	図4 家族類型別世帯数の推移 凡例 ■ <u>非親族世帯</u>	図4 家族類型別世帯数の推移 凡例 ■ <u>被親族世帯</u>	表記誤りを修正
総合戦略 P6	死亡数は、1,500人前後で推移していましたが、2022(令和4)年以降は、 <u>1,800人</u> を上回っています。 (略) 2022(令和4)年以降、社会増に転じています。	死亡数は、1,500人前後で推移していましたが、2022(令和4)年以降は、 <u>1,800</u> を上回っています。 (略) 2020(令和4)年以降、社会増に転じています。	表記誤りを修正
総合戦略 P22	高校生のアンケート回答よりも、「 <u>公共交通機関</u> 」「仕事や就職先」の充実を希望する意見が多くなっている。	高校生のアンケート回答よりも、「 <u>公共の交通機関</u> 」「仕事や就職先」の充実を希望する意見が多くなっている。	アンケートの選択肢と統一
総合戦略 P25	(2)目指すべき将来の方向 ①若年世代の就労と <u>こども</u> を産み育てやすい環境を整備する (略) ・ <u>こども</u> を産み育てやすい環境を整え、子育てに対する不安を取り除く。	(2)目指すべき将来の方向 ①若年世代の就労と <u>子ども</u> を産み育てやすい環境を整備する (略) ・ <u>子ども</u> を産み育てやすい環境を整え、子育てに対する不安を取り除く。	こども家庭庁の表記判断基準に則って修正。
総合戦略 P26	②本市独自の推計 (2070(令和52)年の推計値 95,478人) ○自然増減(出生等)に関する仮定 (略) 今後の推計については、2025(令和7)年に過去10年間の実績を勘案し1.60と仮定、2055(令和37)年には福岡県総合計画の人口ビジョンにおける希望出生率である <u>1.80</u> に上昇し、2055(令和37)年以降は <u>1.80</u> のまま推移するものと仮定。	②本市独自の推計 (2070(令和52)年の推計値 95,478人) ○自然増減(出生等)に関する仮定 (略) 今後の推計については、2025(令和7)年に過去10年間の実績を勘案し1.60と仮定、2055(令和37)年には福岡県総合計画の人口ビジョンにおける希望出生率である <u>1.8</u> に上昇し、2055(令和37)年以降は <u>1.8</u> のまま推移するものと仮定。	表記を統一
総合戦略 P33	③ 新製品(技術)開発の支援 企業が新たな技術や製品・ <u>サービスの開発</u> を積極的に実施できる環境づくりを進めるとともに、交流会やマッチングの強化により、大学や研究機関等との連携などによる研究開発を促進します。	③ 新製品(技術)開発の支援 企業が新たな技術や製品・ <u>サービス</u> を積極的に実施できる環境づくりを進めるとともに、交流会やマッチングの強化により、大学や研究機関等との連携などによる研究開発を促進します。	事業内容の補足を追加
総合戦略 P34	① 企業誘致の推進 <u>工業団地の整備や未利用地等の活用</u> により、市外企業の誘致、市内企業の流出の防止を図るとともに、雇用の場を確保します。(略) ② 創業・新産業創出の支援 <u>創業・起業や新規事業の開発、人材育成の拠点として、インキュベーション施設等が立地し、様々な支援体制が構築されており、当該施設や支援の活用により、あらゆる年代や立場の方に起業意識を醸成し、創業・起業を促進します。</u>	① 企業誘致の推進 <u>工業団地の整備</u> により、市外企業の誘致、市内企業の流出の防止を図るとともに、雇用の場を確保します。(略) ② 創業・新産業創出の支援 <u>スタートアップ企業の成長段階に応じた伴走型の支援、各種相談ができるワンストップ窓口の設置・運営とともに、あらゆる年代や立場の方に起業意識を醸成し、創業・起業を促進します。</u>	今後の事業内容を考慮して修正 ・現在の工業団地を整備するのみでなく、未利用地の活用等を検討しているため。 ・スタートアップ企業のみでなく、新規事業の開発を支援しており、その拠点としてインキュベーション施設等を活用しているため。

第3次総合戦略（案）第2回推進会議以降の修正箇所一覧

修正箇所	修正後	修正前	修正について
総合戦略 P 35	<p>基本的な方針</p> <p>子育て世代の移住・定住を促進するため、すべての妊産婦・<u>こども世帯</u>・<u>こども</u>に対し、一体的に相談支援を行う体制を構築し、切れ目のない支援の充実を図るとともに、多様化するニーズに応じた保育サービスの充実を図り、子育て世代が安心して産み育てやすい魅力ある子育て環境の提供に努めます。</p> <p>また、学力向上を最重要課題とし、ICT環境を効果的に活用した教育DXを推進し、「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実を図るとともに、飯塚市の未来を担う<u>こども</u>たちの「生きる力」(確かな学力、豊かな心、健やかな体)の確実な育成に取り組みます。</p>	<p>基本的な方針</p> <p>子育て世代の移住・定住を促進するため、すべての妊産婦・<u>子ども世帯</u>・<u>子ども</u>に対し、一体的に相談支援を行う体制を構築し、切れ目のない支援の充実を図るとともに、多様化するニーズに応じた保育サービスの充実を図り、子育て世代が安心して産み育てやすい魅力ある子育て環境の提供に努めます。</p> <p>また、学力向上を最重要課題とし、ICT環境を効果的に活用した教育DXを推進し、「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実を図るとともに、飯塚市の未来を担う<u>子ども</u>たちの「生きる力」(確かな学力、豊かな心、健やかな体)の確実な育成に取り組みます。</p>	<p>こども家庭庁の表記判断基準に則って修正。</p>
総合戦略 P 36	<p>1 未来を担う<u>こども</u>を育むための子育て支援の充実 (略)</p> <p>また、<u>保護者が安心して子育てできるように、子育て支援施設の整備や子育て支援センターなどの利活用を促進し、保育士の人材確保のための支援事業や休日等の預かり、病児保育事業など、子育て環境の整備に努めます。</u></p> <p>(略)</p> <p>主な取組</p> <p>① 子育てにかかる経済的な支援</p> <p>妊娠・出産時に面談等を通じて行う経済的支援「<u>出産・子育て応援事業</u>」や多子世帯の経済的な負担を軽減するため、認可・認可外を問わず、生計を同一にしている<u>こども</u>のうち、第1子の年齢制限を設けずに、市内在住の0～2歳児までの第2子以降の保育料の完全無償化を実施し、経済的な負担軽減を図ります。</p> <p>(略)</p> <p>③ 子育てしやすい環境の整備 (略)</p> <p>また、<u>保育所、幼稚園および認定こども園</u>の施設整備に対する支援を実施し、子育て環境の充実を図ります。</p>	<p>1 未来を担う<u>子ども</u>を育むための子育て支援の充実 (略)</p> <p>また、<u>保護者が安心して子どもを預けることができるように、保育所・認定こども園など子育て支援施設の整備や街なか子育てひろばなどの利活用を促進し、保育士の人材確保のための支援事業や休日等の預かり、病児保育事業など、子育て環境の整備に努めます。</u></p> <p>(略)</p> <p>主な取組</p> <p>① 子育てにかかる経済的な支援</p> <p>妊娠・出産時に面談等を通じて行う経済的支援「<u>出産・子育て応援ギフト</u>」や多子世帯の経済的な負担を軽減するため、認可・認可外を問わず、生計を同一にしている<u>子ども</u>のうち、第1子の年齢制限を設けずに、市内在住の0～2歳児までの第2子以降の保育料の完全無償化を実施し、経済的な負担軽減を図ります。</p> <p>(略)</p> <p>③ 子育てしやすい環境の整備 (略)</p> <p>また、<u>幼稚園やこども園</u>の施設整備に対する支援を実施し、子育て環境の充実を図ります。</p>	<p>・こども家庭庁の表記判断基準に則って修正。</p> <p>・こどもを預ける施設だけでなく、子育て支援施設全体についての内容に修正。</p> <p>・支援について、ギフトだけに限定せずに、事業として記載</p> <p>・施設整備について、今後の事業予定に合わせて修正。</p>
総合戦略 P 37	<p>2 確かな学力と豊かな心を育む教育の推進</p> <p><u>こども</u>の健やかな成長に向け、小中一貫教育の推進を図るなど教育環境の整備とともに、「多層指導モデルMIM(ミム)」、「徹底反復学習」、「協調学習」の3つの学習プログラムの実施による基礎学力の定着を図り、確かな学力の向上を図ります。</p> <p>(略)</p> <p>主な取組</p> <p>① 学力向上の推進</p> <p>基礎・基本の習得を目的とする「徹底反復学習」、思考力等の育成を目的とする「協調学習」、異なる学力層の<u>こども</u>のニーズに対応した指導・支援「多層指導モデルMIM」やオンラインを活用した英語学習など、学力の基盤となる思考力・判断力・表現力を育む取組の充実を図ります。</p> <p>② ICTを活用した学習活動の推進</p> <p>GIGAスクール構想に基づき、1人1台の端末環境が整備され、ICT環境を効果的に活用することにより、誰一人取り残すことなく、<u>こども</u>たちの力を最大限に引き出すための学習活動に取り組み「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実を図ります。</p>	<p>2 確かな学力と豊かな心を育む教育の推進</p> <p><u>子ども</u>の健やかな成長に向け、小中一貫教育の推進を図るなど教育環境の整備とともに、「多層指導モデルMIM(ミム)」、「徹底反復学習」、「協調学習」の3つの学習プログラムの実施による基礎学力の定着を図り、確かな学力の向上を図ります。</p> <p>(略)</p> <p>主な取組</p> <p>① 学力向上の推進</p> <p>基礎・基本の習得を目的とする「徹底反復学習」、思考力等の育成を目的とする「協調学習」、異なる学力層の<u>子ども</u>のニーズに対応した指導・支援「多層指導モデルMIM」やオンラインを活用した英語学習など、学力の基盤となる思考力・判断力・表現力を育む取組の充実を図ります。</p> <p>② ICTを活用した学習活動の推進</p> <p>GIGAスクール構想に基づき、1人1台の端末環境が整備され、ICT環境を効果的に活用することにより、誰一人取り残すことなく、<u>子ども</u>たちの力を最大限に引き出すための学習活動に取り組み「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実を図ります。</p>	<p>こども家庭庁の表記判断基準に則って修正。</p>

第3次総合戦略（案）第2回推進会議以降の修正箇所一覧

修正箇所	修正後	修正前	修正について
総合戦略 P 38	1 健幸で多様な暮らし方を支えるまちづくりの推進 (略) また、医療・介護・福祉の総合的な連携による包括的な支援・サービス体制の構築を推進することによって、 <u>健康</u> 長寿社会の形成を進めます。	1 健幸で多様な暮らし方を支えるまちづくりの推進 (略) また、医療・介護・福祉の総合的な連携による包括的な支援・サービス体制の構築を推進することによって、 <u>健幸</u> 長寿社会の形成を進めます。	P38基本的な方針と表記統一。
総合戦略 P 40	2 魅力あふれる地域づくりの推進 旧伊藤伝右衛門邸、嘉穂劇場、いづかスポーツ・リゾート、サンビレッジ 茜、 <u>旧長崎街道</u> 、飯塚国際車いすテニス大会、飯塚新人音楽コンクール大会、 飯塚市文化会館など地域資源（略）	2 魅力あふれる地域づくりの推進 旧伊藤伝右衛門邸、嘉穂劇場、いづかスポーツ・リゾート、サンビレッジ 茜、 <u>旧長崎街道関連遺跡</u> 、飯塚国際車いすテニス大会、飯塚新人音楽コンク ール大会、飯塚市文化会館など地域資源（略）	遺跡に限定せずに、旧長崎街道のみ記載。

第3次総合戦略（案）第2回推進会議以降の修正箇所一覧

●各目標値について、表記等を修正しております。

修正箇所	修正後			修正前			修正について
総合戦略 P 33	目標達成指標(KPI)	基準値 〔2023(R5)年度〕	目標値 〔2029(R 11)年度〕	目標達成指標(KPI)	基準値 〔2023(R5)年度〕	目標値 〔2029(R 11)年度〕	目標値について、内容を補足。 (毎年度の目標のため)
	支援による就職者数	64人	74人 (単年度目標)	支援による就職者数	64人	74人	
	新規製品化・いづかブランド化件数	10件	12件 (単年度目標)	新規製品化・いづかブランド化件数	10件	12件	
総合戦略 P 34	目標達成指標(KPI)	基準値 〔2023(R5)年度〕	目標値 〔2029(R 11)年度〕	目標達成指標(KPI)	基準値 〔2023(R5)年度〕	目標値 〔2029(R 11)年度〕	目標値について、内容を補足。 (毎年度の目標のため)
	支援による創業数	25件	25件 (単年度目標)	支援による創業数	25件	25件	
総合戦略 P 36	目標達成指標(KPI)	基準値 〔2023(R5)年度〕	目標値 〔2029(R 11)年度〕	目標達成指標(KPI)	基準値 〔2023(R5)年度〕	目標値 〔2029(R 11)年度〕	令和5年度の実績が確定したため修正。
	本市で今後も子育てをしたいと思う割合	91.8%	97.0%	本市で今後も子育てをしたいと思う割合	94.1% (令和4年度実績)	97.0%	
総合戦略 P 37	目標達成指標(KPI)	基準値 〔2023(R5)年度〕	目標値 〔2029(R 11)年度〕	目標達成指標(KPI)	基準値 〔2023(R5)年度〕	目標値 〔2029(R 11)年度〕	単位等の表記方法を統一
	全国標準学力検査 NRT(国・算)得点率 (小)、標準学力分析検査 (国・数)得点率(中)	104.8%(小) 99.4%(中)	116.0%(小) 106.0%(中)	全国標準学力検査 NRT(国・算)得点率 (小)、標準学力分析検査 (国・数)得点率(中)	104.8(小) 99.4(中)	116.0(小) 106.0(中)	
	英語IBAテストにおける 英検3級合格レベルの生徒の割合(中3)	38.3%	60.0%	中学校3年生の英語IBA テストにおける英検3級 合格レベルの生徒の割合	38.30%	60%	
総合戦略 P 39	目標達成指標(KPI)	基準値 〔2023(R5)年度〕	目標値 〔2029(R 11)年度〕	目標達成指標(KPI)	基準値 〔2023(R5)年度〕	目標値 〔2029(R 11)年度〕	・令和5年度の実績が確定したため修正。 ・表記を統一
	特定健康診査受診率	43.0%	60.0%	特定健康診査受診率	39.6% (暫定値)	60%	
総合戦略 P 40	目標達成指標(KPI)	基準値 〔2023(R5)年度〕	目標値 〔2029(R 11)年度〕	目標達成指標(KPI)	基準値 〔2023(R5)年度〕	目標値 〔2029(R 11)年度〕	目標値について、内容を補足。 (毎年度の目標のため)
	支援を利用した移住者数	255人	384人 (単年度目標)	支援を利用した移住者数	255人	384人	

第3次総合戦略（案）第2回推進会議以降の修正箇所一覧

●事業一覧については、来年度以降の事業内容に合わせた修正をいたしております。詳細は一覧にて確認をお願いいたします。（着色セルが修正箇所です。）  
 なお、追加・削除された事業については、以下のとおりです。

修正箇所	修正後	修正前	修正について
別紙 事業一覧 P1	【事業削除】	I - 1 ④商業情報発信支援事業	事業内容の変更により、KPIに寄与する事業ではなくなったため。
別紙 事業一覧 P2	【事業削除】	I - 2 ②新産業創出支援事業	他の事業と統合されたため。
別紙 事業一覧 P3	【事業削除】	II - 1 ①第2子以降保育料等無償化事業	「多子世帯保育料支援事業」と2重の記載があったため、削除。
別紙 事業一覧 P3	【事業追加】 II - 1 ②乳児家庭全戸訪問事業	—	KPIに寄与する事業であるため。
別紙 事業一覧 P3	【事業追加】 II - 1 ②産婦健康診査事業	—	KPIに寄与する事業であるため。
別紙 事業一覧 P5	【事業追加】 III - 1 ①特定健康診査等事業	—	KPIに寄与する事業であるため。
別紙 事業一覧 P5	【事業削除】	III - 1 ③女性活躍推進事業	KPIに寄与する事業が統合されたため、旧事業を削除し、統合された事業を追加。
別紙 事業一覧 P5	【事業追加】 III - 1 ③男女共同参画推進啓発主催事業	—	